

# のた市議会 だより

Noda City  
Council News

第169号

令和8年2月15日発行

12月定例会

## 特集 令和7年の議会活動

### 目次

特集:令和7年の議会活動	P.2
常任委員会の行政視察	P.4
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
視察受入状況(令和7年)	P.14
審議結果	P.15
お知らせ	P.16



令和8年野田市消防出初式の一斉放水



## 本会議・委員会での傍聴

令和7年の傍聴は、本会議に114人、常任委員会等に8人、合計で122人が傍聴されました。  
(※人数は全て延べ人数)



本会議の傍聴を希望する方は、本会議当日、市役所低層棟5階の傍聴受付までお越しください。  
常任委員会等の傍聴を希望する方は、委員会当日、市役所低層棟3階の議会事務局までお越しください。委員長の許可により傍聴することができます。

### 委員会での請願・陳情の趣旨説明

常任委員会等の改善と活性化の取組の一環として、請願・陳情の提出者は、希望により審査する委員会の休憩中において趣旨説明をすることができます。

令和7年は1人の方が趣旨説明を行いました。



### 議会中継・ホームページへのアクセス

令和7年の本会議のインターネット中継には9,925件、市議会ホームページには1万6,855件のアクセスがありました。インターネット中継はライブと録画で見ることができます。

録画中継は、本会議開催日のおおむね3日後から御覧いただくことができます。なお、過去4年分を視聴できます。

## 児童の議場見学

市内の小学3年生の社会科学習の一環として、議場見学の受入れをしています。

令和7年は市内11校504人の児童が議会のしくみについて学習しました。



## 議場ウエディング

市では、結婚式を挙げていないカップルに、野田市議会議場で挙式する「議場ウエディング」を提案しています。令和7年は2組のカップルが議場で未来への一步を踏み出す挙式を行いました。



# 特集 令和7年の議会活動

市議会には、定例会と臨時会があり、会期中に本会議や委員会を開いて議案などの審議を行います。令和7年は4回の定例会を開催し審議を行いました。

その中で、本会議は24回開催しました。そのほか、常任委員会を25回、特別委員会を8回、広報委員会を5回、議会運営委員会を15回開催し、合計77回の会議を開催しました。

## 審議案件

市議会で審議する案件は、市長や議員が提案する議案と、市民から提出される請願や陳情があります。

令和7年は市長提出議案106件(前年比3件減)、議員提出議案は8件(前年比2件増)、請願・陳情は6件(前年比6件減)となり、合計120件を審議しました。

### 案件及び審議の状況

議決結果	市長提出案件						議員提出案件			請願	陳情	合計
	条例	予算	決算	契約	専決処分	その他	条例	意見書	その他			
可決	42	26		9		15	2	2	1			97
修正可決												0
同意						5						5
認定			6									6
承認					3							3
推薦												0
否決								3				3
採択										2		2
不採択										2	2	4
撤回												0
閉会中継続審査												0
小計	42	26	6	9	3	20	2	5	1	4	2	120
合計	106						8			6		120

## 一般質問

### 一般質問通告項目(質問項目の多かった主な5分野)

分野	項目数
保健福祉行政	36
行財政運営	36
教育行政	24
防犯防災行政	19
土木行政	19

一般質問とは、議員が議案とは別に市政全般について質問し、市長などが答えるものです。

令和7年の一般質問は、延べ68人の議員が登壇し、子育て支援に関連することや、災害対策、公共施設の維持管理等、多岐にわたる項目について活発な質問が行われました。



# 常任委員会の行政

【高知県須崎市・てくテックすさき】  
須崎市にあるてくテックすさきは、最新のテクノロジーに触れ、創造性を発揮して自由に表現ができる施設であり、子供たちの学びの機会を創出し自己実現を果たすことができる、子ども第二の居場所である。

本市においても、公共施設等の空きスペースを有効活用し、デジタル機器やテクノロジーを活用して、自らやりたいことを見つけ、自由な時間に仲間とつながることが出来る居場所づくりとして、非常に参考になると考える。



## 文教福祉委員会

令和7年  
10月15日(水)～17日(金)

### 【愛媛県松山市・未来の「ふるさと松山」創造事業】

松山市は、地域の偉人や歴史・文化などの豊かな地域資源を教材とした、ふるさと松山学を通じて、園児、児童生徒に郷土への誇りと愛着を育む取組を実施している。

本市においても、義務教育学校の開校を契機に、地域資源を生かした教育の在り方を再構築する好機である。特に、地域と学校が協働し、ふるさとに誇りを持ち、未来を創造する力を育む教育の仕組は実現可能性が高く、導入に向けた検討を進めるべき取組であると考えている。

### 【高知県香美市・国際バカロレア教育】

香美市にある香北中学校では、国際バカロレア教育のプログラムを取り入れた実践を行っており、グローバル教育を中心に、郷土に目を向け、世界に羽ばたく人材育成を目指している。

本市においても、教育活動を充実させるに当たり、一人一人が主人公となる教育を積極的に推進し、探求的な活動が沸き起こるまちを目指すような、地域全体が一体となった教育活動を推進していくという香美市の取組は、非常に参考になると考える。

# 視察

常任委員会で他自治体の先進事例を調査しましたので、以下に概要を報告します。  
詳細は、ホームページに掲載しておりますので、併せて御覧ください。



## 総務委員会

令和7年  
10月28日(火)～30日(木)

### 【青森県弘前市・地域マネジメント人材育成事業】

弘前市は、企画立案から運営まで市民が主体的に関わることを目指して地域マネジメントを行っており、高校生を対象とした育成事業、大学と連携した事業など、若者を中心に地域人材を育成している。

本市においては、複数の大学、多数の高校を有する弘前市と比べ若者を集めるには苦勞すると思われるが、いかに取り込み、官民一体で事業を実施していくかが重要であると考えている。



### 【青森県青森市・誕生400年記念事業】

青森市は、様々な事業を展開し、住民が主体的に取り組むことで魅力的なまちが持続的に発展していた。住民同士のつながりが活力を生み出す源泉となり、人がまちの魅力でもあった。

本市においても、住民の意識向上及び事業への積極的な参加が重要であるため、商工会議所、観光協会、市民団体とのさらなる関係強化が必要であると考えている。また、子供たちが将来のまちを担う力を育むために、地域全体での次世代育成をより一層進めたいと考えている。



### 【宮城県栗原市・移住定住施策】

栗原市は、移住定住「シエール」や空き家等利用推進事業、移住相談会、地域おこし協力隊との連携、近隣自治体との合同婚活事業等、市民(新たな移住者)、地域、行政がそれぞれの強みを生かした多くの施策を講じている。

本市においては、現在行っている移住定住施策の効果を検証した上で、栗原市の取組である近隣自治体と協力したイベントの開催や移住者からの情報発信等、本市の課題解決に合った施策を展開していく必要があると考えている。



## 環境経済委員会

令和7年  
10月21日(火)～23日(木)

### 【福岡県筑紫野市・地域「コミュニティ」によるまちづくりの推進】

筑紫野市は、地域住民が主体となり、地域課題の解決や地域の魅力を生かしたまちづくりが進められる「コミュニティ」を目指す姿勢とし、地域コミュニティによるまちづくりを進めている。

本市においても、これから少子高齢化や地域社会の変化により、今後様々な課題がますます顕在化し、深刻化する可能性がある中で、早期に地域運営組織等の検討を開始していくことが大切であると考えている。



### 【長崎県雲仙市・光り輝く雲仙カアップ事業】

雲仙市は、就農者の減少に歯止めをかけるために光り輝く雲仙カアップ事業を行っており、令和7年度は33メニューの支援策を用意している。地域資源を総合的に活用し、農業分野を核として雇用、定住、地域経済を回復させることに重きを置くことは、本市においても重要である。

一方で、市町村によって課題も異なり、生かす特色も様々であるため、本市の課題解決に合った事業を実施していく必要があると考えている。



### 【長崎県長崎市・観光地域づくり事業】

長崎市は、観光地域づくり法人(DMO)を観光まちづくりのパートナーとして位置づけ、市の戦略及び計画の策定、検証に加えて、地域資源を生かした魅力づくり等の機能を最大限に発揮できるようDMOの活動を支援している。

本市においても、たくさんさんの観光資源がある中で、地域の活性化には自治体間の連携だけでなく、行政と多様な業種が連携し活動することが必要だと考えている。



## 建設委員会

令和7年  
10月29日(水)～31日(金)

### 【富山県富山市・まちなかウォーカーカフル推進事業】

富山市は、高齢社会への対応や脱炭素に向けた取組として、中心市街地におけるウォーカーなまちづくりに重点を置き、自動車に依存した生活から歩くライフスタイルへの転換を促している。

本市においても、集約型都市構造への転換を目指しており、ブランディングやまちの活性化、交流人口増加、住民の交通利便性向上に対する意識が非常に高い富山市の事業を参考とし、まちづくりに役立てていきたいと考えている。



### 【福井県大野市・大野市立地適正化計画】

大野市は、大野市立地適正化計画を策定し、医療・福祉・子育て支援・商業施設や住居等がまとまって立地しており、高齢者をはじめとする全ての住民が、公共交通によりこれらの施設にアクセスできるコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進している。

本市においても、検討が進められている立地適正化計画の参考になると考える。



### 【福井県あわら市・芦原温泉駅前周辺整備】

あわら市は、福井県の北の玄関口にふさわしいランドマークとして、アフレアを整備した。当該施設は、芦原温泉駅西口に位置し、観光客などの駅利用者や地域住民が出会い、集い、賑わい、憩い、そして福井県の旅の発着点として広く利用できる施設である。

東武線の鉄道高架事業を行った本市においても、野田市駅前や愛宕駅前の賑わいを創出するために非常に参考になると考える。





# 常任委員会

レポート



野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

令和7年度

一般会計補正予算（第8号）

## 公共施設のトイレにベビーキープが設置されます

乳幼児を連れて公共施設を利用する方から、ベビーキープの設置を求める声があることを受けて、乳幼児連れの利用が多い施設から計画的に設置していくこととして、令和7年度は櫛のホール、いちいのホール、北コミュニティセンター、南コミュニティセンター及び保健センターのトイレ個室内にベビーキープ47基が設置されます。

なお、設置に係る費用については、企業から子育て支援設備設置のために頂いた寄附金が活用されます。



イメージ

全会一致

## 高校生レストランの開設準備に対し、補助金が交付されます

高校生レストラン事業については、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金の対象事業として採択されたことから、野田鎌田学園が負担する食器や調理器具の調達経費に対し、経費の3分の2が開設準備補助金として交付されます。

## 公衆無線LANが整備されます

公共施設への公衆無線LANの整備については、野田市公共施設公衆無線LAN整備方針に基づき整備されてきました。さらなる利便性の向上等を図るため、利用者が多い老人福祉センター、中根地域福祉センター及び関宿福祉センターやすらぎの郷、災害時の避難所に指定されている地域職業訓練センター及び木野崎農業構造改善センターの計5施設において整備されます。

全会一致

## たき火は届出が必要と 明確化されました

### ■火災予防条例の一部改正

これまでは、無届で枯草や落葉の焼却が行われていたため、誤報による消防の出場等がありました。

条例改正により届出の対象となる火災と紛らわしい煙又は火災を発するおそれのある行為にたき火が含まれることを明確化し、誤報による出場を減らすとともに、届出の際に火災に発展させないように注意喚起されます。



## 児童福祉法等の一部改正に伴い、 関係条例が整理されました

■児童福祉法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

児童福祉法等の一部改正に伴い、児童福祉審議会の所掌事務の規定、虐待等の禁止に係る規定、家庭的保育事業等の利用乳幼児の健康診断に係る規定及び地域限定保育士に係る規定が整理されました。地域限定保育士とは、地域における保育人材確保のため、児童福祉法等の一部を改正することに伴い、一般制度化されたもので、登録を行った都道府県等においてのみ保育士として勤務することができ、また登録後3年を経過し、かつ1年以上地域限定保育士として勤務した場合には、全国で通常の保育士として勤務することができます。



## 下水道使用料が改定されます

### ■下水道条例の一部改正

流域下水道維持管理費負担金の増加により下水道事業の経営状態が非常に厳しいことを踏まえ、経営健全化を図るため、下水道使用料が改定されました。

現在1か月当たり20立方メートルを使用する世帯の下水道使用料は税抜で2千100円ですが、改定に伴い令和8年4月1日からは2千430円となりますので、1か月当たり330円の引上げとなります。



付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。▼



## 一般質問

# 市政を問う



12月定例会では18人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑と答弁を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、4月30日まで一般質問の動画をご覧ください。5月1日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

### 土曜授業終了について



政清会  
木名瀬

議員  
宣人



#### 問

子供たちへの影響と保護者等への説明について伺う。

#### 答

多様な土曜日の過ごし方を児童生徒それぞれが選択するものと考えており、その一つとして、子ども未来教室の対象を、小学校全学年及び部活動引退後の中学3年生の希望者とし、一人一人が自分に合った土曜日の過ごし方を選択し、自分の可能性を広げていけるよう取り組んでいく。

土曜授業の終了と土曜日の学習機会の提供については、LINEスクール連絡帳にて保護者宛て文書によるお知らせをしているほか、市PTA連絡協議会において、代表の皆様の説明させていただいた。現在のところ問合せ等はないが、学習機会の提供については、改めて保護者に周知したいと考えている。

#### 他の質問

- ・市役所本庁舎駐車場等の一部有料化
- ・改正地方自治法におけるサイバーセキュリティ対策強化

### 学童保育について



六諭会  
川崎

議員  
貴志



#### 問

セキュリティ管理やDXの導入について伺う。

#### 答

入退所管理システムについては、児童ことの入退室の管理や保護者への通知、出欠席の連絡をインターネットを用いて迅速かつ効率的に実施することが可能となり、保護者の利便性向上や職員の業務負担の軽減が期待できると認識している。

一方で、現状では各施設にインターネット環境が未整備であるため、整備に費用が必要なことに加え、先行自治体を調査したところ、入退所用のICカードの紛失や操作誤りなどの懸念があると伺っている。

本市においても、先行自治体を参考にしながら、DX施策の推進を図るため、児童の安全の確認と業務効率化の観点から最も効果的なシステムの導入について検討していく。

#### 他の質問

- ・土曜授業の今後と子ども未来教室
- ・带状疱疹の予防接種





公明党  
桜田 康則

議員



## 乳がん検診について

問

受診率向上に向けた取組について伺う。

答

検診予約は専用ダイヤルによる予約に加え、インターネットから24時間受付が可能である。

また、受診しやすい環境を整えるため、土日検診や、子宮がん検診と同日に受診できる複合検診を実施している。

受診勧奨については、一部の未受診者に再勧奨の個別通知を行うほか、まめメールで空き状況を随時発信している。

また、ポスターの掲示や各種イベントでのチラシ配布等、がん検診の周知も実施している。さらに、がん検診を受診した方には、健康ポイントを付与するなどインセンティブ制度も導入し、受診率向上に取り組んでいる。

今後も早期発見、早期治療のため、がん検診事業を推進していく。

## 他の質問

・胃がん検診



民主連合  
小椋 直樹

議員



## 外国人観光客に対する市の対応について

問

市の取組の現状について伺う。

答

市では水田型の市民農園や魅力体験プログラムの拡充を進めているが、これらの取組は外国人観光客を対象としたものではないため、まずは外国人がどのような体験に興味があるのか、市内の宿泊施設に宿泊している外国人等に対しアンケート調査等を実施しようと考えている。

さらに、外国人から見た日本のイメージが重要であるため、市内でできる外国人が求める日本らしい文化・体験を軸に観光資源を活用していく必要がある。

また、来年度に法人化を目指している野田スポーツコミッション(※)も、スポーツツーリズムについて検討していることから、同コミッションとの官民連携による観光事業の推進を図っていく。

※スポーツコミッション  
官民が一体となり、スポーツ振興に取り組む組織、団体



のだみらい  
庄司 真生

議員



## 奨学金返還支援金支給事業(※)について

問

周知及びオンライン申請について伺う。

答

周知については、市報等による市民への周知、奨学金の貸与を受けている学生への大学を通じた周知を実施しているほか、公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構が運営する、ニッポン移住・定住交流ナビJ-OWNのサイトにも掲載し、移住定住を検討している方にも周知を図っている。

また、令和8年2月の申請受付開始に向けて、書面による申請のほかオンライン申請もできるように、市ホームページの申請フォームに必要事項を入力していただき、必要書類はPDF等を添付していただく形式で準備を進めている。

※奨学金返還支援金支給事業  
若者の定住を進めるため、本市に定住する若者の奨学金返還を市が支援する事業

## 他の質問

・東京直結鉄道実現に向けての進捗  
・土曜授業



日本共産党野田市議員  
長 勝則



## こども誰でも通園制度について

問

本格実施までのスケジュールと課題について伺う。

答

令和8年度からの本格実施に向けて、利用者に対する給付認定の事務と事業者に対する給付対象施設としての確認手続について準備しており、次年度から円滑に事業が開始できるよう進めている。

課題については、月10時間としている利用時間では短いとの声がある。また、一時預かり事業が保護者からの必要性に対応するものであるのに対し、本制度は子供の育ちを応援することが主な目的であると国は説明している。しかし、実際の支援内容は同様であり、本市でも10時間を超える利用に関しては一時預かり事業として対応している状況である。さらに、国からの給付費単価や利用料が示されておらず、予算措置等の課題が挙げられる。

### 他の質問

・気候危機対策



市民ネットワーク  
小室 美枝子  
議員



## 街路樹の管理について

問

野田市における街路樹維持管理マニュアル（管理方針編）の見直しについて伺う。

答

策定から年数が経過しており、環境の変化や新たな知見、そして多様な要望を反映させるため、見直し時期に來ていると認識している。例えば、病害虫対策や昨今の異常気象による街路樹の倒木、枝折れ等に対する対策が挙げられる。また、苦情や要望が増加している落ち葉や根上がりに対する対策といった生活環境に配慮した対応なども挙げられる。

樹木それぞれに固有の特性があり、樹種に着目した具体的な管理方針を導入していく必要があると考えている。街路樹の維持管理体制のさらなる強化に向け、実効性の高い現実的なマニュアルへの見直しを実施していく。

### 他の質問

・学童保育所の現状と課題



野田の明日を考える会  
金木 祐輔  
議員



## 学校プール開放事業について

問

来年度の開放事業に向けての課題と見直しを伺う。

答

今年度に委託した事業者に対して、各学校7日間のまま同時に開放する学校を2校から3校に増やして計12校にするなど、開放する学校数を増やすことへの意見を伺った。その結果、監視員の確保が難しくなることに加え、管理するプールが増え、水質管理を行う技術や知識を有する責任者も増員しなければならぬことから、対応できない可能性があるとの意見をいただいている。そのため、来年度については、今年度と同じ8校で実施することと考えており、運営方法をはじめとした実施基準の見直しを慎重に行っていく。

### 他の質問

・若手職員の活力や感性を今後のまちづくりに反映させること





政清会  
木村 欽一

議員



## 自治会について

**問**

自治会の実態及び今後の取組について伺う。

**答**

自治会や自治会連合会から、自治会の高齢化や役員のなり手が不足している。特に若い世代が自治会に加入しない、または活動に参加しない、高齢者が輪番の役割を果たせないため退会を希望するなどの声を聞いている。それらの要因としては、少子高齢化による核家族化や高齢者の単身世帯の増加、ライフスタイルの変化等が考えられる。

自治会を核とした地域コミュニティは地域住民のつながりを強くするとともに、防災や防犯など、地域課題の解決に向けて計画的に取り組むことで、安全で安心な地域づくりが図られる。このことから、市としても相談、支援等の体制を整備し、地域コミュニティづくりを一層支援していく。

### 他の質問

- ・ 防犯
- ・ 治水



六誼会  
呂樂 等

議員



## 空き家対策について

**問**

空き家にならないための対策について伺う。

**答**

空家バンクや改修工事の一部助成、家屋及びその敷地等の相続人が当該家屋または土地を譲渡した場合に適用される譲渡所得の控除など、各種制度についてホームページ等を活用し周知している。

現在、旧耐震基準の木造住宅に対し、耐震改修工事の補助を実施しているが、老朽化の状態によっては、建て替え等を検討できるように、除却補助を検討している。

また、空き家を発生させないための予防策などの講演を引き続き実施する。あわせて、国土交通省が作成した、住まいのエンディングノートについて周知するなど活用していく。さらに、空き家に関する様々な悩みを相談できる窓口の導入を検討していく。

### 他の質問

- ・ 耕作放棄地等の対策
- ・ 市民による道路清掃



公明党  
小林 裕子

議員



## 感震ブレーカーについて

**問**

購入・設置費用の補助金、助成制度について伺う。

**答**

県内で補助金を交付している6市の状況を調査しつつ、街頭防火キャンペーン等開催時の啓発やまめメール等での配信など、継続して有効性を啓発してきたが、認知度は上がっていない。

他市では、設置世帯数が増加していることから、本市としても、補助金を交付することで認知度を上げ、普及率も上げていきたい。

なお、補助金対象機種については、機種によるメリット、デメリットがある。このため、家庭の実情に合う機種を選択できるよう、コンセントタイプと最新式の簡易タイプを対象とした想定で、補助率、上限額の設定、申請期間などを整理し、来年度からの実施を目的に検討を進める。

### 他の質問

- ・ ひとり暮らし等の高齢者支援
- ・ 観光地域づくり事業



民主連合  
古矢 千晴  
議員



## 健康づくりの取組について

問

健康寿命延伸に関する市の事業について伺う。

答

令和7年3月に策定した野田市健康づくり計画に基づき、健康づくりに関する事業を行っている。

国民健康保険加入者を対象とする特定健康診査や特定保健指導、健康増進事業として、各種がん検診や歯周疾患検診、ウォーキング教室や骨コツ教室、管理栄養士による栄養相談等を実施している。

また、無理なく健康づくりの習慣化に役立てていただくために、のだ健康・スポーツアプリや、アプリの利用が困難な方に対し、はつらつポイント事業を実施している。

そのほか、高齢者がいつまでも元気に生活できるよう、介護予防10年の計として、シルバーハビリ体操や、のだまめ学校などの介護予防事業も実施している。

## 他の質問

・契約事務の適正化



のだみらい  
栗原 基起  
議員



## 外国人に対する生活保護の適正な運用と市の基本的姿勢について

問

外国人世帯に係る扶助費が増加している状況について伺う。

答

外国人受給者数は、令和4年度64人、5年度59人、6年度62人とおおむね同規模で推移しているが、6年度は医療扶助が、5年度と比較しておよそ2千600万円増額しており、扶助費全体の増加につながっている。

外国人に対する生活保護については、国の通知に基づき、人道上の観点から生活保護法の取扱いに準じて実施している。日本人、外国人問わず、生活保護を受給している世帯においては、就労など何らかの点で自立を阻害する要因があるため、世帯ごとに異なるその要因を検証し、一人一人に応じた援助方針に基づき生活の立て直しを支援している。

## 他の質問

・国、県からの照会業務に対する職員負担の軽減



日本共産党野田市議団  
星野 幸治  
議員



## カーブミラーの設置について

問

カーブミラー設置の要望について、検討状況を伺う。

答

カーブミラーの設置要望があり、具体的な場所が確認できた場所については、現地における視認性について確認している。

具体的には、さくらの里3丁目付近の歩行者専用道路が交差する十字路で、車道は十字に曲がる形状の交差点において、危険性を確認したためカーブミラーを設置していく。

また、なみき2丁目公園付近の十字路については、両方向とも幅員6メートルで、主従が分かり難い状況であることから、警察に対し、道路標識の設置等、安全対策に関する要望をするとともに、警察と協議し主従の判別ができるように路面表示を実施していく。

## 他の質問

・生活保護行政とケースワーカー  
・旧小張総合病院の事件に関連する救急医療現場への影響と対策





政清会  
中村

裕介  
議員



## 主要地方道松戸野田線の 渋滞緩和対策について

**問** 今上交差点付近で実施されている左折レーン側の工事内容について伺う。

**答** 今上交差点は、朝夕を中心に渋滞が発生しているが、事業主体である県による渋滞緩和の抜本的な対策の実施には相応の時間を要する。そのため、暫定的な対策として、交差点部の車道幅員は現況のまま、流山方面から玉葉橋方面へ向かう左折レーンを延伸し、左折できる車両の台数を増やす対策工事を実施しており、工期は令和8年3月26日までと伺っている。

また抜本的な対策として、東葛地区行政懇談会などを通じて、県に運河大橋の架け替えを含む当該県道の4車線化を要望している。県からは交通容量の拡大を含め、沿線市と連携しながら検討していくとの回答をいただいていることから、要望を継続していく。

### 他の質問

・防災情報等の発信



六諭会  
濱田

勇次  
議員



## 民生委員児童委員の 一斉改選後の状況について

**問** 今回の改選を踏まえた今後の人材確保対策の見解について伺う。

**答** 今回の一斉改選では、前回を上回る15人の欠員が出ており、民生委員児童委員の成り手不足を実感している。

今改選に当たっては、民生委員の皆様の見により、民生委員児童委員協議会発行の広報誌「みんせい」に初めて民生委員の募集の記事を載せて全戸配布したところ、2人の方から問合せがあり、1人が委嘱されることとなった。

成り手不足には様々な要因が考えられるなか、各機関との連携や多様な制度の導入などにより、民生委員の負担軽減や担い手の確保に取り組む事例も見られる。

今後も民生委員児童委員の皆様と協議をしながら、新たな人材の確保に努めていく。

### 他の質問

・市内に設置の擁壁崩落リスクの管理



政清会  
深井

和幸  
議員



## 2026年道路交通法改正について

**問** 法定速度の引下げに関する市民への周知について伺う。

**答** 今回の改正は市民生活の安全に関わる大きな法改正となるが、市民に十分認知されているとは言えない状況である。

千葉県警察に確認したところ、今年度から、安全運転管理者講習等での説明を行っており、今後はホームページやSNS等での周知のほか、生活道路の規制に関する市民からの問合せについては、野田警察署が相談窓口になると伺っている。

市においても、ホームページ、市報、メール等による周知を実施する。

さらに地域の方が集まる場で、野田警察署から法改正についての講話をいただくなど、市民の安全意識を高めていただけるよう警察と連携し周知に努めていく。

### 他の質問

・出国者に係る個人住民税等  
・ネット出席制度



六諭会  
染谷 信一

議員



## 各種がん検診について

**問**

がんと診断され支援が必要な人に対する支援について伺う。

**答**

がん患者支援の事業として、補整具等購入費用助成金交付事業及び若年がん患者在宅療養費用助成を実施している。

補整具等購入費用助成金交付事業は、傷病の治療に伴う外見の変化または先天的な身体の外表の特性等を補うための補整具等を購入した方に対する購入費用の一部助成である。

若年がん患者在宅療養費用助成は、若年がん患者の方が住み慣れた自宅で生活を送れるよう、在宅サービス等に要した費用の一部を助成するものである。

本事業の周知については、市報等のほか、市内の訪問看護ステーション等へのチラシ配布を行っている。今後も必要な方に情報が伝わるよう、啓発に努めていく。

## 他の質問

- ・防犯対策
- ・前立腺がん検診

## 視察受入状況（令和7年）

令和7年は6つの自治体からの行政視察を受け入れました。

のだしこども館 supported by kikkomanについての視察が最も多く、その他には環境にやさしい農業の取組や健康・スポーツポイント事業などに関する視察の受入れを行いました。

No	来庁日	来庁自治体	視 察 内 容
1	令和7年1月23日	新潟県胎内市	・のだしこども館 supported by kikkomanについて
2	令和7年2月19日	新潟県燕市	・子ども未来教室について ・Google for Educationとの協力について
3	令和7年4月22日	熊本県玉名市	・環境にやさしい農業の取組について
4	令和7年5月13日	鳥取県鳥取市	・のだしこども館 supported by kikkomanについて ・健康・スポーツポイント事業について ・検診事業について
5	令和7年7月23日	熊本県荒尾市	・のだしこども館 supported by kikkomanについて
6	令和7年8月6日	沖縄県うるま市	・PR推進室の発足について ・おくやみコーナーについて





# 議案等の審議結果

## 12月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第1号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	可決・全会一致
議案第2号	手数料条例の一部改正	可決・全会一致
議案第3号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第4号	火災予防条例の一部改正	可決・全会一致
議案第5号	留守家庭学童保育所設置条例の一部改正	可決・全会一致
議案第6号	児童福祉法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	可決・全会一致
議案第7号	市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第8号	下水道条例の一部改正	可決・賛成多数
議案第9号	(仮称)関宿スポーツフィールド整備工事請負変更契約の締結	可決・全会一致
議案第10号	道路線の認定	可決・全会一致
議案第11号	道路線の廃止	可決・全会一致
議案第12号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に係る協議	可決・全会一致
議案第13号	令和7年度一般会計補正予算(第8号)	可決・全会一致
議案第14号	令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第15号	令和7年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第16号	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第17号	令和7年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第18号	令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第19号	令和7年度一般会計補正予算(第9号)	可決・全会一致

発議番号	件名	審議結果
発議第8号	介護保険第10期の改定において利用者負担を増やさないよう求める意見書	否決・賛成少数

請願・陳情番号	件名	審議結果
請願第4号	全ての子どもたちに行き届いた教育を求める請願	不採択・賛成少数

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果などを詳しく掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1049482.html>



## 3月定例会のお知らせ

2月26日 木曜日

### 開会の予定です

日程は2月20日（金）に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

#### 開 会

2月26日(木)

3月 6日(金)

9日(月)

10日(火)

11日(水)

12日(木)

13日(金)

16日(月)

17日(火)

18日(水)

24日(火)

#### 閉 会

会期の決定、  
議案上程、市政一般報告  
提案理由説明、議案質疑、委員会付託

一般質問

常任委員会（議案等の審査）

予算審査特別委員会  
（令和8年度各会計予算の審査）

委員長報告、質疑、討論、採決

### 編集後記

寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆さんお元気でお過ごしでしょうか。寒い日が続くと、どうしても体を動かすのがおっくうになりがちですが、無理のない範囲で体を動かすことも大切です。

市役所に隣接する「東京理科大学 ふれあいの杜」では、この時季ならではの静かな森の空気を楽しむことができます。落ち葉を踏みしめながら木立の中を歩くと、とても清々しい気分になります。

市役所にお越しの際は、ぜひ少し足をのばして冬の散策を楽しんでみてください。

広報委員 金木 祐輔

### 議会だよりに 掲載する 広告を募集



現在、令和8年度の議会だよりに掲載する広告を募集しています。

広告は、令和8年5月1日、8月1日、11月1日、令和9年2月15日発行の各議会だよりの最終ページに掲載される予定です。詳細は、市議会のホームページを御覧ください。

【問合せ】議会事務局

【電話】04-7124-0109



## 相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします！

亡くなった後の手続きは  
こんなに大変です！！

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ！  
預金口座の凍結を解除するには！
2. 申告ミスすると「追加金」！  
知らなかったでは済まされない相続税の申告
3. 一つでも忘れると、あとが大変。  
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような煩雑な相続のお手続きは、  
私たち専門家にお任せください！

一般社団法人 相続手続支援機構

TEL 0120-888-381

税理士法人 永光パートナーズ

#### こんなお悩みはございませんか？

- ・ 平日は仕事で、役所に行く時間がない
- ・ 相続が発生したが、何をしたらよいかわからない
- ・ 専門家に任せるにしてもどの専門家に任せてよいかわからない
- ・ 高齢のため自分で手続きを進めるのは体力的にも限界が...



個別無料相談は  
こちらを読み込んで  
お申し込みください

のだ  
市議会  
だより

No.169 令和8年2月15日発行／野田市議会広報委員会

〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7124-0109

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索

